

水と衛生に関するサイド・イベント

「すべての人に水と衛生を」

平成20年9月19日
外務省地球環境課

1. 会合の目的

ミレニアム開発目標（MDGs）ハイレベル会合（9月25日）に対するインプットを行うため、水と衛生に関するMDG達成に向けての取組の現状及び今後の課題について、加盟国、国連、関連国際機関、NGO、民間などの間で議論する。

2. 共催国

日本、ドイツ、オランダ、タジキスタン

3. 取り進め方

（1）日時・場所

2008年9月24日（水）13：15～15：30

（於：ニューヨーク国連本部 信託統治理事会議場）

（2）出席予定者

ラフモン・タジキスタン大統領、バルケネンデ・オランダ首相、シュタインマイヤー・ドイツ副首相、川口順子政府代表、潘基文国連事務総長、松浦晃一郎ユネスコ事務局長、ウィレム・アレキサンダー・オランダ皇太子殿下ほか

（3）全体の流れ

（イ）第1セッション（13：15～14：15）

議長：タジキスタン大統領

司会：リズ・カーン氏（国際ジャーナリスト）

- ・共催国代表によるスピーチ
- ・国連事務総長によるスピーチ

（ロ）第2セッション（14：15～15：30）

議長：オランダ皇太子殿下（国連「水と衛生に関する諮問委員会」議長）

司会：リズ・カーン氏

- ・UN Water による水と衛生分野の現状に関する報告
- ・パネル・ディスカッション
- ・会場との質疑応答
- ・総括

4. 成果文書

共催国によるプレス・ステートメントを発出する予定

（了）